

令和7年3月第12回定例会一般質問要旨

3月4日（火）10時開会

総時間9時間（1人45分以内）

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
1	3	久保田 豊	1. 通年観光と陶器市対策	(1) 通年観光と陶器市時のトイレ問題について (2) 案内看板の整備について (3) 通年観光と陶器市時の駐車場の確保について (4) 陶器市時の駐車場の位置について（迷子対策） (5) 駅前周辺の賑わいづくりについて (6) 陶器市時の出店減少対策について	町長 担当課長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
2	5	中島達郎	1. 有田を活かす人材採用	(1) 全国から町職員の募集を。 ①SAGA スポーツピラミッド構想（スポーツのチカラで未来をつくる）に準じた、将来の有田町を支えるトップアスリート職員の募集を。（例：青山学院大学駅伝選手・立命館大学女子駅伝選手等）	町長 教育長 担当課長	15
			2. 校歌に学ぶ	(1) 校歌について。 ①小中学校の児童・生徒たちに、校歌の意味を考える授業を。 ②校歌に何か思いを馳せることがあるか。	町長 教育長 担当課長	20
			3. 新型コロナ後遺症の現状	(1) 後遺症で苦しんでいる人の症状は。 (2) 後遺症解決策等についての国からの指針は。	町長 担当課長	10

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
3	12	池田 榮次	1. 下水道事業について	(1) 単独処理浄化槽の現況を。(西地区にも一部あり) (2) 区長会等に公共下水道・合併処理浄化槽に転換要請の実績は。 (3) 町長が各家庭や団体等に転換要請をした実績は。 (4) 過去10年、楠木原・山谷牧の農業集落排水事業に補填した額は。 (5) 山谷牧の農業集落排水を、伊万里・有田共立病院経由で伊万里市の公共下水道に接続する可能性は。	町長	45
			2. 旧大山村が唐船山に建立した忠魂碑について	(1) 忠魂碑の基礎部分に雨水が流入し、将来は陥没・崩壊の懸念がある。階段の幅も20cm程。補強、拡張できないか。		

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
4	6	樋渡 徹	1. 消防施設と団員確保	(1) 少子高齢化に対応した団員確保案は。 (2) 消防格納庫の改修や建て替えについて ①町内の格納庫数と年度毎の整備施設数は。 ②詰所(待機所)の有無や規模は。 ③改修や建て替え時の詰所の扱いは。 ④少子化等の理由による部内間の統合は。 ⑤消防積載車運転上の免許取得の補助は。(重量制限、オート/マニュアル) (3) 吸水土嚢について ①劣化した吸水土嚢の廃棄処置と補充は。 ②利用方法の周知は。	町長 教育長 担当課長	45
			2. 小中学校のデジタル教科書	(1) 有田町議会で採用されているタブレットによる資料提供に対する教育長の所感は。 (2) 令和6年度から段階的に導入が開始された学習用デジタル教科書の町での状況は。 (3) デジタル教科書の理想の形は。		

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
5	15	松尾文則	1. 農業行政	(1) 耕作放棄地の対策 ①有田町農業委員会と農地利用最適化推進委員の業務について ②有田町農業特産物開発協議会について ③有田町農山村活性化推進基金条例について ④今後の農業政策と将来ビジョンについて (2) 第6期中山間直接支払い制度 ①第5期までの検証、加入面積と補助金等について ②第6期中山間地域直接支払い制度の概要について ③第6期のポイントと各地区への対応について	町長 担当課長	30
			2. 窓口業務の住民対応	(1) 住民目線に立った窓口サービスについて (2) 新年度からの時間外窓口業務の見直しについて (3) 勤務体制変更(フレックス制)導入により住民サービスの向上を図れないか。		15

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
6	2	岩尾 匡	1. 文化や観光に関わる町有地・施設の有効な利活用について	(1) 体験農園施設（棚田館）の有効活用を。通年観光の可能性と資源価値発信の拡充。 (2) 泉山採石場の効果的な利活用を。有料化、おもてなしの時間と空間の創出。	町長 担当課長	45
7	4	諸隈 洋介	1. 過去一年間の一般質問に対する進捗 2. 陶磁器業界への対策	(1) 役場の総合窓口設置と DX 化推進は。 (2) 人口減の中で行政区の再編は。 (3) 町内施設の指定管理料の見直しと老朽化対策は。 (4) 給付型奨学金の検討は。 (1) 陶磁器業界の現状認識は。 (2) 事業経営者及び事業所従業員の高齢化による人手不足への対策は。 (3) 賃金上昇と資材の高騰や原材料の供給先の不安定要素の把握とその対策は。 (4) 有田国際陶磁展の今後について。	町長 教育長 担当課長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
8	7	手塚英樹	1. 空き家対策について	(1) 都市と地方など複数の地域に拠点を持ち生活する二地域居住促進法の施行により、地方への人の流れの創出・拡大が期待されるが、有田町の空き家対策等の取り組みは。	町長 担当課長	45
			2. DX 化の取り組みについて	(1) 総務省の自治体における生成 AI 導入状況の調査では、市町村の導入は 9.4%となっているが、有田町の導入状況は。		
				(2) 有田焼の文様をデジタル画像で保存・データベース化し、オンライン上で顧客が模様や形状を選び、AI を用いて個別のニーズに応じたデザインができるようにできないか。		

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
9	9	原田一宏	1. 令和6年度一般質問における答弁の検証と今後の対応	(1) 特殊詐欺（3月） ①令和6年度の被害状況と相談状況は。 ②注意喚起の状況と情報専用窓口の設置は。 (2) 人口減少対策（6月） ①他市町との差別化は。 ②日々の努力・研鑽の現状は。 (3) 地域みらい留学（9月） ①来年度の状況は。 ②地域との交流状況は。 (4) SAGA2024 国スポ（9月） ①反省点と関連施設の利活用は。 ②「何もあらへんな」と言われた駅前での活性化は。 (5) ペットマナー（12月） ①課題の現状と具体的な対応は。 (6) 窯業関連（6月・12月） ①現状の把握と打開策は。 ②これからの対応は。 (7) 空き家対策（12月） ①空き家の利活用は。	町長 教育長 担当課長	35
			2. 災害対応	(1) 災害発生に対して準備していることは。 (2) 住民の意見を参考にした避難所対応は。 (3) 「日本一安全な町」宣言をしては。	町長 担当課長	10

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
10	1	浦川 和彦	1. 地域資源を活かしたまちづくりの推進	(1) 地域資源の有効活用について ①竜門キャンプ場の改修事業に1億4千万円の予算を組まれているが、改修事業に伴うキャンプ場の規模や、事業内容も含む造成計画書や基本計画図（ゾーニング図）はあるのか。 ②具体的なコンセプトとして、どのようなキャンプ場にしたいのか。 ③キャンプ場の事業計画と運営方法は。（指定管理なのか） ④有田ダムにトイレを新しく設置されたが、その周辺の今後の利用計画は。 ⑤岳の棚田地区の景観保持と観光スポットに繋げるためのこれからの取り組みは。	町長 担当課長	25
				(2) 大会誘致につなげるため、菅野公園グラウンドの整地を。	町長 担当課長	10
				(3) ホテルの誘致について、今後の考え方は。	町長 担当課長	10

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
11	10	松永俊和	1. 令和6年一般質問に対する答弁の検証と進捗、今後について	(1) GIGA スクール構想事業について（令和6年3月） ①タブレット利用状況の質問に、生徒や指導教員のスキルなど、ばらつきがあると答弁がされたが、改善対策はとれたのか。 ②不登校児が増加していると聞く。勉強補完としての活用状況は。 ③AIドリル導入後の成果は。 (2) 有田町公共施設等総合管理計画について（令和6年9月） ①生涯学習センターの改築計画の進捗は。 ②生涯学習課と教育委員会を大有田焼会館へ移転し、会館の活用を。 ③北館を解体し、跡地に町民や学生が利用できる場所（コミュニティセンター）と図書館（西・東統一した）を併設した施設の新設を。 ④石場相撲場の今後について、有田磁石場組合との協議状況は。	町長 教育長 担当課長	45
			2. 佐賀銀行跡地と駐車場の活用について	(1) 地区の活性化促進策として、住民が安心して住み、お客様が気軽に利用できるような施設計画となるのか。 (2) 例えば、みやき町にある「市村清記念メディカルコミュニティセンター」のような施設を参考にできないか。		

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
12	11	蒲原 多三男	1. GIGA スクールの端末更新について	(1) 本年度以降、何台を新端末に買い替え、何台処分するのか。新規リースや返納はあるのか。 (2) 使用済端末の再使用または再資源化への対応は。 (3) 使わなくなった端末の適切なデータ消去と端末処分についての認識は。 (4) 有田町の収集区域における小型家電リサイクル法の認定事業者は何社か。また、事業者との連携は。 (5) 端末の処分委託及びデータ消去等の予算措置は。	町長 教育長 担当課長	45